

I 類航海学習

昨年より延期となっていた2年生国際系の航海学習が6月5日から10日間で行われました。3年生のこの時期では、入試に向けての体制がスタートしていることもあり、また、他の航海との兼ね合いもあって1航海希望者にて実施しました。東京にて燃料・食料を積み込み、小笠原に向け航海し、島内見学の後、波浮港に戻る航海でした。

航海学習を終えて 3年A組 松原 真人

自分は今回の10日間の航海学習を終えて学んだことが多くあります。

1つ目は集団で生活していくためには1人1人がしっかりと規律を守る事が重要だということです。船という1つの集団の中で1人の気の抜けた行動が積み重なれば船全体の雰囲気が悪くなります。そのような状態では安全な航海は成り立ちません。なので、船内生活では個人がしっかりとした、けじめを持つ事が重要だと思います。

2つ目は船の航行に関する事と海についてです。自分が高校卒業後には清水海上技術短期大学校への進学を志望しています。今回の航海学習では東京湾での航行のルール、ワッチの方法、旗の揚げ下げのこと、船内での生活のあり方、目上の方々への態度、協力する事等を学べたことは、自分の今後の進路に向けて大変有意義な物となりました。なので、今回の経験を自分の将来の糧にしたいと思います。

3つ目は色々な物事に感謝の意を表する事は大切であるという事です。今回の航海実習は船長をはじめ多くの船員さんや先生方の協力の下に成り立っていて、それらの方々にとっても感謝しています。また小笠原や大島、そしてその現地の人々、そして大島丸にも大変感謝しています。ですが、この感謝の気持ちは行動や態度で示さねばなりません。しかし、今回自分はこの行動が足りなかったように思います。なので、今後の生活ではしっかりとけじめのある行動をしていきたいと思います。

4つ目は失敗を次に活かすということです。今回、自分達は数多くの失敗を積み重ねてきました。そのせいでもあり船員さん方にとっても迷惑をかけてしまいました。なので、途中からではありましたが1日1回夜8時に生徒全員で1日の反省をしました。このような事をしたというのは今後の生活や社会に出る上で役に立つ事だと思います。これからも、自分で継続していけば意味のあるものになると思います。学んだ事は忘れずにしていきます。



1年生 基礎航海学習

潮汐の関係で岡田港から乗船し、東京・横浜に寄港しての6日間の基礎航海学習が行われました。1年生を4班に分け、6月19日から24日、24日から29日、29日から7月4日、4日から9日までの4航海でした。はじめの頃は梅雨空に悩まされましたが、後半は天候に恵まれました。

一次基礎航海を終えて 1年A組 荒木 泉

基礎航海を終えて、私は様々なことを学び、体験することができました。

1つ目は、当直と副直の仕事です。当直では、気象や旗揚げ、旗下げ5分間の放送、笛、食事の声掛け、夜の巡検などを行うことができました。大きな声を出し、皆をまとめるように頑張りました。間違えてしまったこともありましたが、次に当直になるときは最も大きな声を出し、時間を守り、改善していきたいと思います。

2つ目は、操舵を体験したことです。皆の命を背負っているという責任感や集中力、プロの技術も改めて実感することができました。

この6日間で私は5分前行動の大切さ、ドミトリとは違う集団生活を過ごすことができました。また、海について知らないことを沢山知ることができました。これらを生かして高校生活を頑張っていきたいと思います。



三次基礎航海を終えて 1年B組 岩本 理花

自分はこの基礎航海で多く学んだことや気づいたことがあります。

まず1つ目は、船内生活を送ることで普段の生活では気をつけないことに気を遣って生活することができました。例えば、ドアの音や節水すること、自分のことだけでなく同じ船に乗る人たちのことを最優先に考えて生活することが集団生活で大切なことだと思います。

2つ目は、時間を見て行動する大切さです。初めはなぜこんなにも時間を気にしなければならぬのだろうと思っていましたが、船内生活する中で、1人が遅れてくることで全ての人に迷惑をかけその後の行動と時間にも響いてくることが分かりました。

最後にこの6日間の乗船実習で三次乗船とのメンバーの絆が確実に深まりました。辛いこと、楽しいことを共有することで協力するということの大切さを知りました。今後も航海でもっと絆を固くしていきたいです。

進路講演会

6月21日の4時間目から6時間目、2・3年生を対象とした進路講演会を実施しました。大学、短大、専門学校、公務員・就職対策、医療・看護系対策等、全部で17の講座を用意し、それぞれの進路希望に合わせひとり2講座ずつ参加する形です。進学系の講座では、東海大学や東洋大学、清水海上技術短期大学校等、多くの生徒が熱心に話をきいていました。(東京農業大学も参加希望者が多かったのですが、残念ながら飛行機が欠航してしまい、急きょ他の講座へ振替となりました。)

また、将来の仕事を見据えた講座では、大島警察署や防衛省、板橋中央看護専門学校などから講師として来ていただき、具体的な仕事内容のほか採用試験等についても説明して

いただけたと思います。

参加後の感想の一部を紹介します。「2つともすごく面白かったです。まだオープンキャンパスに行ったことがありませんが、今日、講師の方から詳しい話をきいてワクワクし、早く直接学校に行ってみたくなりました。」ほかに、「進路に向けて動き出している3年生と同じ講座になり、熱心な姿に刺激を受けた」という2年生の声もありました。

このような行事では自分のなかで「何かが変わる」ことが重要です。小さな変化でもかまいません。卒業後の進路や将来の夢に向け、皆さん一人ひとりが行動を「起こす」あるいは行動を「変える」きっかけとなるよう、今後もこのような会を企画したいと思います。



進路指導・キャリア教育部 神谷晶子先生)

3年式根島遠足

1期生から始まった3年生の式根島遠足が行われました。非常に風いでいた海上を新島と式根島の間の連絡船「にしき」が波浮港まで送迎してくれました。

式根島遠足を終えて 3年 崔 麻里奈

7月8日、私達3年生は式根島に遠足に行って来ました。朝はくもっていましたが昼を過ぎる頃には日も出てきて、夏らしい気候の中で楽しむことができました。

式根島は自然が豊かで海も澄んでいる美しい島でした。海水浴場では底が見え、魚の泳いでいる姿も沢山楽しむことができました。また、温泉も多くありました。私の行った足付温泉と雅湯は海の近くにあるため、綺麗な海をながめながら入るのは最高の時間だったと思います。大島とはまた違った島の景色が新鮮に感じられました。

今回の遠足は天気にも恵まれ、昼食のバーベキューの準備や片付けもスムーズに進み、大きなけがもなく無事に終わった事が何より良い事だと思います。めいっぱい学年全員で楽しみ、最後まで3年生らしく責任をもって終われてとても満足することができました。



高校生活の中の思い出をまた1つ作ることができて、とても良かったと思います。

次世代リーダー育成道場報告

平成28年1月から12月までオーストラリアに留学している寺本さんに寄稿してもらいました。全文を掲載します。

Hello from Australia

Hi everyone, my name is Yoshino Teramoto. I'm staying in Mount Gambier in Australia as an exchange student. Five months have passed since I came here. How time flies! And I cannot believe that I haven't been homesick yet but I'm missing Japanese green tea, unpolished rice and dried horse mackerels lol. I've had lots of valuable experiences and I got over adversity. Please let me give you a report on my overseas study.

First, let me tell you about Mount Gambier and the difference between other student and me. Most of all people in *Jisedai* are staying in Adelaide but on the 31st of January, my coordinator said "You guys are going to take an airplane." This is the beginning of my life in Mount Gambier. It takes about an hour from Adelaide to Mount Gambier. It is COUNTRYSIDE like *Oshima*. But I can get KFC, McCaa's and we can go shopping lol. It is freezing during winter and I have so many rain. However, I can see lots of rainbow after the rain.

By the way, I had special experiences some of them were not very good... The first day of school, some boys threw an apple core at me and they said they hate Japan. I was so shocked but I couldn't tell teachers about it. I realized that some people discriminate against because of race. In addition, I changed host family three month ago because they had too different individuality to adapt them and they had so many arguments every day. The other day, I stressed out and cried because of so difficult assignments from all classes and I had a big inferiority complex. Sorry, I will stop talking about it. I'm spending beautiful life with my new host family so please don't worry about me.

Actually, I had some bad experiences but I also had many great experiences. I have over hundred friends in here and they are cooperative and helpful. Teachers are also supportive. These days, I started to play footy and play the guitar. Please let me tell you some good news. I've won prizes in the swimming carnival and the athletic carnival. Plus, I've got all A except health class this semester (I've got B on health.) My efforts weren't vine but I'm not satisfied with myself yet so I will keep going.

And I've had beautiful memories. I went to cave to food dribble possums. I watched the beach with white sand for the first time in forever. I dived in the lake. I ate vegemite but taste horrible lol. I went to restaurant with friends and spent good time. I have never been to other cities such as Sidney and Perth to sightseeing in Australia so I want to go want to go to there and I want to see coares someday.

Australian high school is a lot of freer than Japanese high school. I think Japanese high schools are too strict. Anyway, everyone uses phone during the class and eats some snacks. There are a lot of things that are unthinkable in Japan. I don't like dirty floor after recess and kissing couples in everywhere. I'm NOT jealous of them. By the way, term has changed. I'm studying math, English, science, history, physical education, music and Japanese (to help my Japanese teacher) at the moment. It is confusing to change timetable because I need to move classroom every times. Two weeks ago, I went to wrong class accidently but no one realized even my teacher. So I had four history classes a day. And sometimes, I slip and fall because of tackling by boys and wet floor. Everyone laughs at me when I slip and fall! I am still clumsy idiot like that but that's alright. My English is not perfect but it important to try.

I'm really happy now because I found my place in here and my Japanese teacher and I are only Japanese in my school. In short, I don't have to speak Japanese at school. I still have some problem but what a blessing I am to concern about my friendship! And I cannot believe that I am typing these sentences without using dictionary. I would like to go through overseas study with my guts for four more months.

Thank you for reading.

Respect you,
Yoshino Teramoto

こんにちは、お久しぶりです。
一年生のみなさん、入学おめでとうございます。オーストラリアのマウントガンビアに留学させてもらっています。寺本愛乃です。先生方、留学の報告が遅くなってしまいすみません。
早いもので、留学開始から5カ月が経過しました。一度もホームシックになっていないことが信じられません。まだ帰りたくはないけれど、抹茶と玄米とアジの開きが恋しい今日この頃です。

オーストラリアでの研修終了後、次世代リーダー育成道場のコーディネーターに「あなたたちは、これからもう一度飛行機に乗って留学先に行ってもらいます。」と言われた時の衝撃を今でも覚えています。出発予定時刻を大幅に遅れた飛行機に乗ること一時間、マウントガンビアに到着しました。マウントガンビアは風光明媚だけれど、雨が多く冬場はとても寒い田舎です。空港の周りには馬、羊、牛、エミュー、お亡くなりになったカンガルーしかいませんが、町の中心部にはマックも **KFC** もショッピングモールもあります。

さて、みなさんは留学に対してどんなイメージを持っていますか？人や環境によってかなり違いますが、私は5カ月間かなり苦しい経験をしました。初めての登校日、数人の男子にリンゴの芯を投げられて「日本が嫌いだ」と言われてショックを受けたり、差別を受けたり、物凄い劣等感を感じたり、ホストファミリーを変えたりしました(詳しくはここに書けません)。最近、愛国心についてのエッセイ課題を3回も書き直させられた上、全ての教科から一気に課題が出て「5カ月も経ったのにあんまり楽しくないじゃん!!」なんて思ってしまった(笑)

いい報告もあります。学校に日本人留学生が私しかいないのでネイティブに積極的に話しかけた結果、100人以上のネイティブが友達になってくれました。もちろん嫌な顔をされることもありましたが…。また、イベントで賞を取ったり、ギターやフットボールなどの新しい趣味を見つけられたりすることができました。この頃は学校生活にもだいぶ慣れたので、オールAを目指して更に勉強に力を入れています。

思い出もたくさんできました。4月に半袖半ズボンで湖に飛び込んだり、人生で初めて白い砂浜を見たり、塔の上で熱唱したり、急な坂を駆け上がったり、ブルーレイクという真っ青な湖の周りを散歩したり、友達とご飯を食べに行ったりしました。先週はホストシスターとケーブに行ってフクロネズミに餌をあげました。まだ他の街に観光に行ったことがないので、帰るまでに行ってみたいです。

学校生活についてよく聞かれるのですが、日本の学校と比べてオーストラリアの学校生活はとても自由で、たまに警察のお世話になってしまう生徒もいるくらいです。カップルはどこでもかしこでもイチャイチャしているし、生徒は授業中に携帯を使ったり、お菓子を食べたり、机に脚をあげたり、休み時間のあとの床にごみが散乱していたり、日本…というより海国では考えられないようなことばかりです。生徒が1200人もいる割に廊下がとても狭いので、1日に5回は突き飛ばされます。それと上履きがないので、この間雨で濡れた廊下で滑って盛大に転んでしまいました。恥ずかしかったです。授業時間は日本と同じですが、一コマが長かったり短かったりするので慣れるまでが大変です。最近タームが変わったのですが、時間割を間違えて一日に2時間(日本でいう4時間分)も歴史の授業を受けてしまいました。ドジなところは相変わらずですが、少しでも成長していると信じたいところです。

まだまだ書くことはあるのですが、止まらなくなってしまうそうなのでこの辺で止めておきます。留学は苦しんだものの勝ちだと思うので、楽しみつつ苦しみながら、いつも支えてくれている全ての人への感謝を忘れずに残りの4カ月全力で頑張ります。長くなりましたが、最後まで読んでいただきありがとうございました。また報告させていただきます。

P.S 英語と日本語で内容が多少異なっていますがお許してください。 寺本 愛乃



日本文化授業

1年生日本文化の授業で、茶道の先生に来ていただきました。オリンピック・パラリンピック教育の一環として、日本の伝統文化を学ぶと同時に、おもてなしの精神を教わりました。

先ず教室で御点前を見せていただきました。次に立てる人と飲む人とに分かれ、お茶のたて方といただき方を実践しました。お客様のことだけ考えて用意し一杯のお茶をおいしく作り飲んでもらうことは、簡単なようで非常に難しいということがわかりました。「京都の修学旅行の時に飲んだ」「初めて飲んだ」など今までの経験はまちまちですが、日本文化として茶道を取り上げ、体験させることができて良かったともいます。1クラス2時間という短い時間でしたが。御指導いただいた先生方、ありがとうございました。



WBG(Water Boys&Girls 選手権大会)



隅谷祐宇(1 A : 50m フリッパー女子)

田部創汰・柳田有斗・本間大地・岡田晃士(2 B : 150m フリッパーリレー)

7月16日(土)、恒例となりました大会が開催されました。水泳部・潜水部の諸君がプールの清掃などの準備を進め、有志によりテントも設置されました。天候にも恵まれ、水泳のみならずダイビングの要素を含めた競技まで熱戦が繰り広げられました。

最優秀クラスは3年B組、大会新記録は次の通りです。

穴原新(3 A : 25m 平泳ぎ)

木原奎吾(1 B : 25m バタフライ)

比留間江生(1 A : 50m 平泳ぎ)

永野聖人(2 A : 25m フリッパー)

同窓会発足

開校10周年を区切りとして同窓会が発足し、7月9日発足式が行われました。1期から8期生まで120名と現旧職員12名が集まり、盛会でした。会長には1期生のユリアさんが就任しました。



第11回文化祭(海国祭)予告

スローガン: いっさい がっさい 海国祭 ～おこせ我らの大波(ビックウェーブ)～

9月23日午後カッターレース、24日(土)・25日(日)一般公開

P T A主催バザーは25日09:30からです。